

特定施設の構造等変更届出書

〇〇年〇〇月〇〇日
(和暦または西暦)

公共下水道管理者 殿

申請者
住所 豊中市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号

電話番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇

氏名又は名称および法人に
あつてはその代表者の氏名 〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

下水道法第12条の4の規定により、特定施設の構造等の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇〇株式会社 豊中工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	豊中市〇〇町〇丁目 〇〇番〇〇号	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種別	〇〇の〇〇	※施設番号	
△特定施設の構造（特定施設の使用の方法、汚水の処理の方法、下水の量及び水質、用水及び排水の系統）	別紙のとおり	※審査結果	
		※備考	

備考

- △印の欄については、別図によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き日本産業規格A4とすること。

施設の構造及び使用の方法

設置・変更の前後	{設置・変更} 前	{設置・変更} 後
特定施設名	酸又はアルカリによる表面処理施設	酸又はアルカリによる表面処理施設
特定施設の種別	65号	65号
事業場内の施設番号	A-1~3 B-1~2	A-1~3 B-1~2
型式	××社製◇◇型、連続式	変更なし
構造	鋼鉄製ビニールライニング	〃
主要寸法	7,500×1,500×1,000 別図⑤のとおり	〃
能力	金属製品 1,000個/日 別図⑤のとおり	〃
特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置	別図 〃 のとおり。	別図 ② のとおり。
着工（予定）年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
完成（予定）年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
使用開始（予定）年月日	〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
設置場所	別図 〃 のとおり。	別図 ② のとおり。
操業の系統	別図 〃 のとおり。	別図 ③ のとおり。
特定施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	9時から 17時まで 連続（1時間ごと）5時間/日	8時から 17時まで 連続（1時間ごと）5時間/日
使用の季節的変動の概要	12~3月は1~2基を停止	12~3月は1~2基を停止
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	金属製品 500個/日 薬品C 〇〇kg/日 薬品D △△kg/日	金属製品 800個/日 薬品A 〇〇kg/日 薬品B △△kg/日
使用時の水質及び汚水量	別図 〃 のとおり。	別図 別表① のとおり。
その他特定施設の構造及び使用の方法について参考となるべき事項	5基	5基
備考		

備考1 構造主要寸法及び能力の欄の記載については、詳細な図面を利用してその概要を明記すること。

2 使用時の水質及び汚水量の記載については、設置・変更前と設置・変更後を対比させ、別紙3（排出水の汚染状態及び量）を参考にして、別図によることとし、操業系統の図面とかねて記入してもよい。

3 異なる特定施設が2以上ある場合は、別紙1と同様の様式を作成して記載すること。

汚水等の処理の方法

設置・変更の前後		{設置・変更} 前	{設置・変更} 後
汚水処理施設名		工程廃水処理施設	工程廃水処理施設
汚水処理施設の設置場所		別図 のとおり。	別図 ② のとおり。
着工（予定）年月日		△△年 △△月 △△日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
完成（予定）年月日		△△年 △△月 △△日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
使用開始（予定）年月日		△△年 △△月 △△日	〇〇年 〇〇月 〇〇日
汚水等の処理施設	種類	□□□□処理施設	〇〇〇〇処理施設
	型式	□□社製□□-□□	〇〇社製△△△-□□
	構造	鉄筋コンクリート造及び鋼鉄製	鉄筋コンクリート造及び鋼鉄製
	主要寸法		別図 ⑥ のとおり
	能力	〇m ³ / 日	〇〇m ³ / 日
処理の方式		凝集沈殿、ろ過、中和	凝集沈殿、ろ過、中和
汚水等の処理系統		別図 のとおり。	別図 ④ のとおり。
汚水等の集水及び導水方法		別図 のとおり。	別図 ② のとおり。
汚水等の処理施設の使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		9時から17時まで 連続（—時間ごと）8時間/日	9時から17時まで 連続（—時間ごと）8時間/日
使用の季節的変動の概要		特になし	特になし
汚水等の処理に要する消耗資材の1日当たりの用途別使用量		硫酸第一鉄△kg/日、硫酸△kg/日 高分子凝集剤△kg/日、 消石灰△kg/日、苛性ソーダ△kg/日	硫酸第一鉄〇kg/日、硫酸〇kg/日 高分子凝集剤〇kg/日、 消石灰〇kg/日、苛性ソーダ〇kg/日
処理前後の水質及び水量		別図 別表① のとおり。	別図 別表① のとおり。
残さの種類及び1ヶ月間の種類別生成量並びにその処理の方法の概要		スラッジ△トン/月 許可業者□□㈱に処理委託	スラッジ〇トン/月 許可業者◎◎㈱に処理委託
排出先の排出方法	排出口の位置	別図 のとおり。	別図 ② のとおり。
	排出口の数 (内、雨水口数)	4 箇所 (2 箇所)	4 箇所 (2 箇所)
	排出先	公共下水道	公共下水道
その他汚水等の処理の方法について参考となるべき事項			
備考			

- 備考1 汚水等の集水及び導水方法の欄の記載については、別図によることとし、施設から汚水処理施設に至る導水路並びに工場内の排水系路を明らかにすること。
- 2 処理前後の水質及び水量の欄の記載については、変更前と変更後を対比させ、別紙3（排水水の汚染状態及び量）を参考にして別図によることとし、汚水等の集水及び導水方法の欄の図面に記入してもよい。
- 3 公共下水道又は公共用水域への排出方法の欄の排出口の位置の記載については、別図によることとし、別紙4の添付図面2に記入してもよい。

排水水の汚染状態及び量

排水口ごとの水質及び水量		{設置・変更} 前		{設置・変更} 後		備 考
排水口名	項 目 (単 位)	通 常	最 大	通 常	最 大	
No. 1	排水量 (m³/日)	20	25	32	42	作業排水
	pH ()	7.0	6~8	7.0	6~8	
	BOD (mg/l)	40	50	20	30	
	SS (mg/l)	5	8	5	8	
	Cu (mg/l)	—	—	0.5	1	
	Zn (mg/l)	1	2	1	2	
No. 2	排水量 (m³/日)	2	2	2	2	生活排水
No. 3	(/)					雨水専用
No. 4	(/)					雨水専用
総合	排水量 (m³/日)	22	27	34	44	
	(/)					

別紙3 記載要領

1. 排水口に番号を付け本欄に記載する。番号は自由に付けてよいが、添付図面（この例の場合、別図②③）に対応すること。
2. 水量については、排水口ごとに一日の排水量の通常値及び最大値を記載すること。
3. 水質については、排水口ごとに通常値及び最大値を記載すること。記載する項目については、規制項目の内で、当該工場に關係する項目とする。
4. 総合欄には、各排水口の水量の合計（雨水専用は除く）を記載する。
5. 「その他排水水の汚染状態及び量について参考となるべき事項」欄には、下水の量及び水質について予想値の場合、予想根拠等を記載する。（又は参考資料添付）また、その他参考となるべき事項があれば本欄に記載する。
6. 備考欄には、生活排水等排水の種類について参考となることを記載する。

	(/)					
	(/)					

その他排水水の汚染状態及び量について参考となるべき事項	
-----------------------------	--

備考 雨水専用以外の排水口が2以上ある場合は、総合欄を設けること。

別紙 4

用水及び排水の系統

用水の種類及び量	用水の種類	{設置・変更} 前の通常量	{設置・変更} 後の通常量
	上水道 (m3/日)	22	34
	地下水 (m3/日)		
	工業用水 (m3/日)		
	その他() (m3/日)		
	合計 (m3/日)	22	34

排水の種類及び量	排水口名	{設置・変更} 前の通常量 (m3/日)				{設置・変更} 後の通常量 (m3/日)			
		特定排水		特定排水以外の排水	合計	特定排水		特定排水以外の排水	合計
		作業排水	その他(生活排水)			作業排水	その他(生活排水)		
No.1	20			20	32			32	
No.2		2		2		2		2	
No.3, 4					雨水専用				
別紙4 記載要領 1. 〈用水の種類及び量〉用水の種類ごとに、一日の通常水量を記載すること。なお、「その他」とは、海水、河川水等を意味します。 2. 〈排水の種類及び量〉排水口ごとに、排水の種類ごとの一日当たりの通常水量を記載すること。なお、「特定排水」とは、事業活動その他、人の活動に使用された水であり、作業排水、生活排水等を指します。「特定排水以外の排水」とは、間接冷却水などを指します。総合欄には、各排水口の水量の合計（雨水専用は除く）を記載する。 3. 〈用水及び排水の系統図〉事業所の用水及び排水の系統図（給排水図）を記載すること。通常、別区記載となるが他の別紙に添付する図面上に記入するとよい（この例の場合、別紙1に用いられる別図③）。									
合計	20	2		22	32	2		34	

用水及び排水の系統図	{設置・変更} 前	{設置・変更} 後
	別図 のとおり	別図 ③ のとおり

備考1 用水の用途別使用量（日量）は、系統図に記載すること。

- 2 用水を循環再使用する場合は、用水の種類及び量の欄のその他に記載し、循環回数等については系統図に記載すること。

添付図面

- 工場又は事業場の周辺の見取図
- 工場又は事業場の敷地内の建物等の配置図、特定施設・污水处理施設・主要機械・主要装置の配置図、特定施設から污水处理施設に至る導水図
- 特定施設の構造概要図
- 污水处理施設の構造概要図
- 特定施設を含む操業系統図、污水等の処理系統図
- 用水及び排水の系統図